

● 計測用ユニット

ユニット名	型式	ユニット別最大入力チャンネル数		サイズ <sup>※3</sup> [mm]	防塵・防水等級	使用温度範囲
		振動	温度/アナログ			
コンパクトモニタリングユニット <sup>※1</sup>	CU-30000/CU-30000HG	— <sup>※2</sup>		W260×H160×D91	IP66	-5~60℃
無線局ユニット	MP-200SA-04 (AC 給電)	振動+温度またはアナログ合計 4ch <sup>※4</sup>		W260×H160×D91	IP66	
	MP-200SA-12 (AC 給電)	振動+温度またはアナログ合計 12ch <sup>※4</sup>		W560×H160×D91	IP66	
	MP-200SB-02T (バッテリー給電)	振動 2ch		W152×H193×D100.5	IP65	
中継器(アクセスポイント)	MP-200AP	— <sup>※5</sup>		W100×H160×D81	IP66	

※1 コンパクトモニタリングユニット1台が管理可能な無線局ユニットと無線アクセスポイントの合計は48台です。  
また、管理可能なセンサー数上限はそれぞれ振動 40 点、アナログ 40 点、温度 40 点です。  
※2 コンパクトモニタリングユニット CU-30000/CU-30000HG は、無線データ収集、保存、Webサーバー専用ユニットのため、計測機能はありません。  
※3 アンテナや突起物は除きます。  
※4 ご発注時に温度用かアナログ用のどちらかを指定ください。  
※5 中継器(アクセスポイント)MP-200APは、無線の中継専用ユニットのため、計測機能はありません。

● 振動計測部の仕様

入力信号	MP-200SA	圧電式加速度ピックアップ	
		センサー感度	0.01 ~ 100.0mV/(m/s <sup>2</sup> )
MP-200SB	MP-200SB	ピックアップ供給電源	DC 24V, 0 ~ 5mA
		圧電式加速度ピックアップ	2.14pC/(m/s <sup>2</sup> )
測定範囲	測定モード	測定周波数	測定レンジ
	加速度 ALL	10 ~ 20kHz	500 m/s <sup>2</sup>
	加速度 BPF	1k ~ 20kHz	500 m/s <sup>2</sup>
	加速度 PEAK	1k ~ 20kHz	500 m/s <sup>2</sup>
	速度	10 ~ 1kHz	500mm/s
	変位	10 ~ 1kHz	5000μm
計測周期	MP-200SA	10秒、30秒、1分、5分、10分、30分、1時間、2時間、3時間、4時間、6時間、12時間、24時間	
	MP-200SB	1分、5分、10分、30分、1時間、2時間、3時間、4時間、6時間、12時間、24時間	
入力信号異常判定	センサー異常 (断線、短絡)		
測定条件信号	回転数信号		
警報判定	警報判定モード	上限2段階	
	警報出力タイミング	サイクルデータ計測時	
周波数解析 (CU-30000HG 限定)	解析周波数レンジ	加速度 ALL、加速度 BPF 100、200、500、1k、20kHz 加速度 ENV、速度、変位 100、200、500、1kHz	
	FFT 周波数分解能	400、800 ライン	
振動値演算方法 と単位	測定モード	振動値演算方法	単位
	加速度 ALL	RMS 値 (初期値) or EQ peak 値	m/s <sup>2</sup> (初期値) or G
	加速度 BPF	RMS 値 (初期値) or EQ peak 値	
	加速度 PEAK	ピーク値	
	速度	RMS 値 (初期値) or EQ peak 値	mm/s (初期値) or cm/s
	変位	EQ p-p 値	

※特定計測器対象外 本器は取引や証明にはご使用になれません。  
※Microsoft、Edge は米国 Microsoft Corporation の商標登録です。

● アナログ計測部の仕様

入力信号 (アナログ計測部)	入力レンジ: DC4 ~ 20mA <sup>※6</sup>	
温度計測部	温度範囲	0 ~ 150℃ 温度誤差: ±5℃
計測周期	MP-200SA	10秒、30秒、1分、5分、10分、30分、1時間、2時間、3時間、4時間、6時間、12時間、24時間
測定条件信号	アナログ信号	
警報判定	警報判定モード	アナログ 上限2段階、下限2段階 温度 上限2段階、下限2段階
	警報出力タイミング	サイクルデータ計測時
	警報解除	任意操作による解除

※6 アナログ信号入力は必ずアイソレートされた信号を入力してください。

● オプション品

名称	型式
延長アンテナケーブル <sup>※7</sup>	MK-9307-05,10,20
アンテナ台 <sup>※7</sup>	MK-9308-M,P
無線設定ツールセット	MK-9204
外部バッテリーユニット <sup>※8</sup>	MK-9310
MP-200SB 用バッテリーケーブル	MK-9311
交換電池 (MP-200SB 用)	
交換電池 (MK-9310 用)	

※7 MP-200SA-04、MP-200SA-12 用です。MP-200SB には使用できません。  
※8 MP-200SB 用です。MP-200SB への接続には、専用のバッテリーケーブル (MK-9311) が必要です。

※カタログ仕様は改良のため予告なく変更することがございます。

JFE アドバンテック 株式会社

JFE URL: <https://www.jfe-advantech.co.jp/>

本社・本工場 〒663-8202 兵庫県西宮市高畑町3-48  
TEL. 0798-66-1508 FAX. 0798-65-7025  
(計測診断事業部 大阪営業部)

東京支社 〒111-0051 東京都台東区蔵前2-17-4 (JFE蔵前ビル2F)  
TEL. 03-5825-7362 FAX. 03-5825-5591  
(計測診断事業部 東京営業部)

東北支店 TEL. 022-711-7535 FAX. 022-711-7534  
名古屋支店 TEL. 052-565-0070 FAX. 052-565-0072  
中国・四国支店 TEL. 086-440-1580 FAX. 086-447-3309  
九州支店 TEL. 092-263-1671 FAX. 092-263-1675  
東日本事業所 TEL. 043-262-4238 FAX. 043-262-4296  
西日本事業所(倉敷) TEL. 086-447-4596 FAX. 086-447-4605  
西日本事業所(福山) TEL. 084-945-3568 FAX. 084-945-5054

920MHz無線に  
対応!

無線式コンパクトモニタリングユニット

CU-30000/CU-30000HG



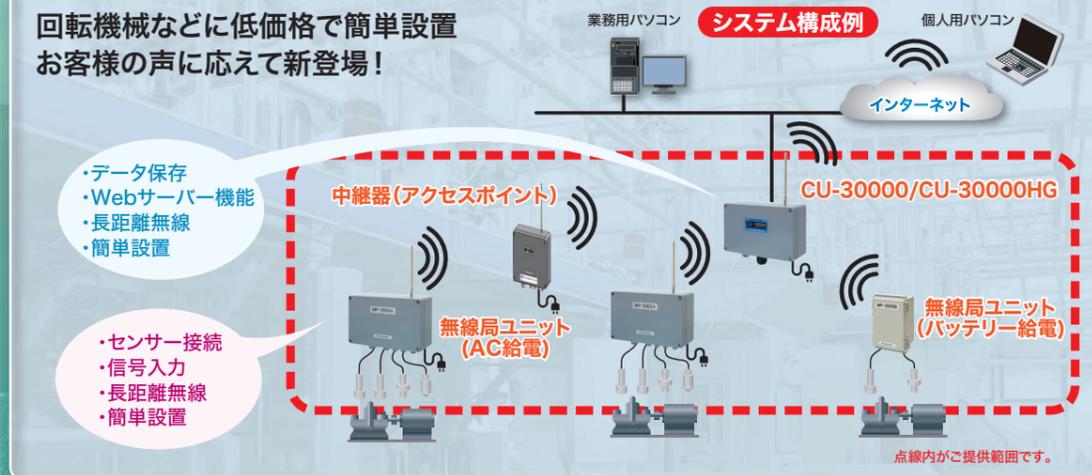
IoT に最適! 低価格・簡単設置! プラントデータの常時監視ツール

- 工場敷地内に点在する回転機械などのプロセスデータ(振動、温度、圧力など)を常時監視する小・中規模用のオンラインモニタリングユニットです。
- 長距離無線の採用により広域測定が可能で、簡単な操作で精度の高い管理が行えます。
- 配線工事が削減でき、工業用途向けに耐久性の優れた機器をご提供いたします。
- お客様のニーズに合わせた機器構成によりコストパフォーマンスにも優れています。

特長

- ワイヤレスによる簡単設置
- 長距離通信が可能な無線ネットワーク
- 高性能な振動計測機能
- アナログ信号にも対応
- 2種類の給電方式対応の無線局ユニット
- ソフトのインストールが不要

回転機械などに低価格で簡単設置  
お客様の声に応じて新登場!



ブラウザー画面例



※仕様は予告なく変更することがございます。



JFE アドバンテック 株式会社

## 特徴

### ●ワイヤレスによる簡単設置

設置、設定から運用まで短期間で始める事ができます。

### ●長距離通信が可能な無線ネットワーク

回り込み特性に優れた920MHz無線帯域を使用することで1ユニット間最長1kmの長距離通信が可能です。中継器(アクセスポイント)を介することで、最大8kmまで延長できます。  
※設置環境により通信距離が変化することがあります。

### ●2種類の給電方式に対応

AC給電：最短10秒間隔の測定が可能です。  
バッテリー給電：電源配線工事が不要です。  
バッテリー寿命は1時間に1回の測定で約2年間です。  
外部バッテリーユニットを使用することで約8年間となります。  
※通信頻度によりバッテリー寿命が変化します。

### ●アナログ信号にも対応

振動、温度、圧力、流量、液位などのプロセスデータを、4~20mAのアナログ信号で取り込み、トレンド監視を行うことができます。

### ●ソフトのインストールが不要

専用ソフトを必要とせず、ネットワークに接続されたパソコンのwebブラウザからモニタリングができます。対応ブラウザはMicrosoft® Edgeです。

### ●高性能な振動計測機能

有線システムと同じ振動ピックアップを使用するため、加速度、速度、変位の計測を行うことができ、精密診断用の振動波形データの計測が可能です。  
※振動波形データの採取はCU-30000HGにのみ可能です。

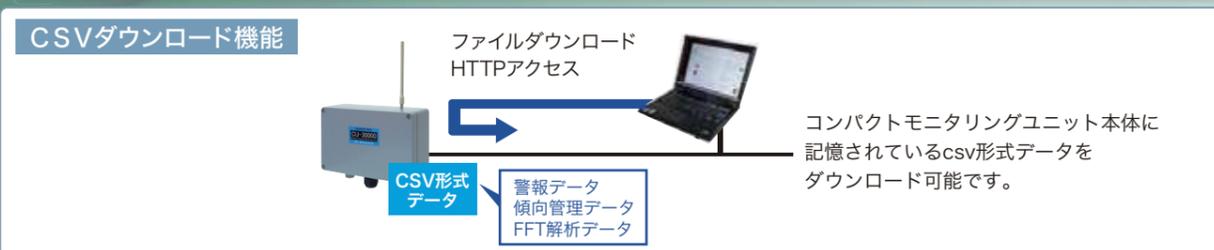
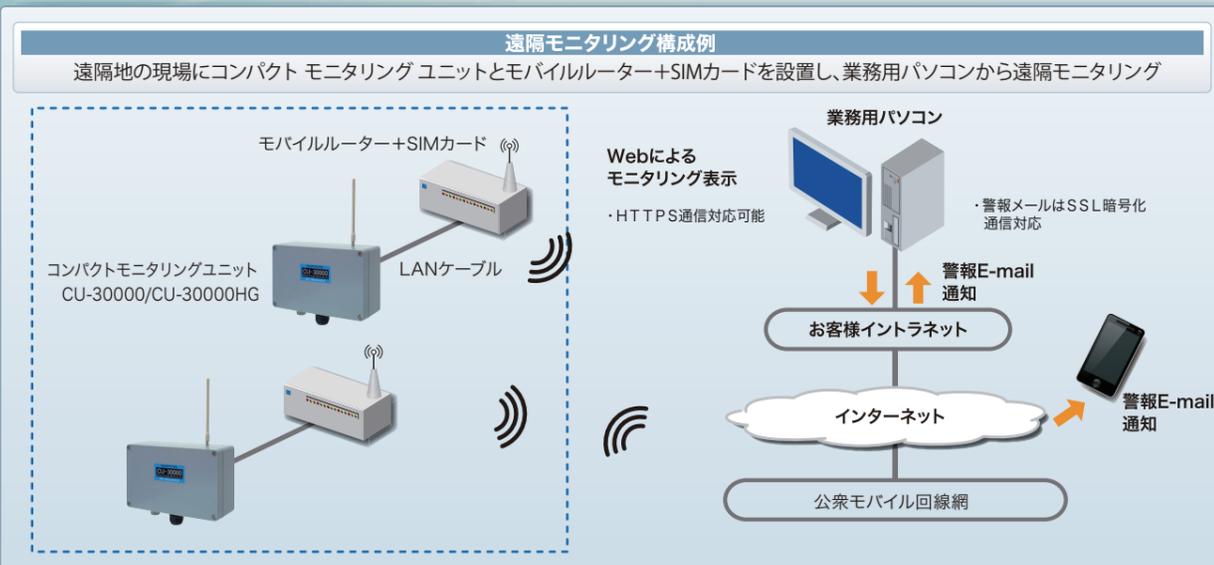
### ●振動データ波形採取(CU-30000HG 限定)

手動によるFFT解析および警報発生時にFFTデータの自動採取が可能です。

### ●傾向管理グラフ(CU-30000HG限定)

時報、日報、月報と短期~長期間のデータ監視が可能です。

※赤字はCU-30000HG



## Web画面表示例



警報の発生履歴一覧です。発生日時、警報発生時のセンサー種別、警報種別を確認できます。



振動の傾向管理グラフ表示です。表示種別は「サイクル」「時報」「日報」「月報」の4種類あります。  
※「時報」「日報」「月報」はCU-30000HG限定です。



入力したアナログ値の傾向管理グラフ表示です。表示種別は「サイクル」「ベース報」「時報」「日報」「月報」の5種類あります。  
※「ベース報」「時報」「日報」「月報」はCU-30000HG限定です。



計測中の全信号の直近測定値をレベルメーター表示します。



手動でFFT採取する以外に警報発生時には自動でFFT採取を行います。  
※FFT採取はCU-30000HG限定です。

## MK-220データ管理ソフトとの連携

『MK-220データ管理ソフト』CU-30000HGから出力したCSVデータから傾向管理や精密診断(ベアリング傷、アンバランス等の診断)が可能です。

